

## [事故情報]

### <発生状況>

- <日時> 平成 19 年 2 月 3 日午後 1 時半頃
- <場所> 新潟県某菓子製造会社工場
- <状況> 作業中の 10 名が頭痛やめまいを訴え病院に搬送された。  
一酸化炭素(CO)中毒とみられ、うち 4 名が入院した。  
(尚、4 名とも退院されています)  
パロマ製湯沸器「PH-81M」が 5 台設置されている。  
うち 1 台の調子が悪く、昼頃から赤い炎が出ていた(新聞報道より)

### <PH-81M について>

屋内設置半密閉式自然排気(CF)型湯沸器

### <事故原因について>

器具本体については現在警察にて調査中であり、事故原因について特定できていません。排気設備については下記の事項が判明しています。

- (1) 排気トップが風圧帯から出ていなければならないが、出ていない。
- (2) 排気トップの上部に雪囲いが設置されており、排気の障害となっている。
- (3) 排気筒の縦引き(立上り)距離が不足している。

以上の排気設備不備がありますが、いずれも今回の事故との因果関係を調査中です。

2 月 17 日 続報

事故原因につきましては、引き続き調査中ですが、弊社器具をご使用の皆様におかれましては、改めて排気設備に問題ないかご確認をしていただきますよう、お願い申し上げます。

---

### 弊社自然排気式湯沸器をご利用のお客様へ

※ 自然排気式湯沸器とは、排気ガスを排気筒で自然通気力(電機を使用しない)により屋外に排出する機器です。

右図を参考にして以下の確認をお願いいたします。

- ① 排気筒が屋外に排出されていますか？
- ② 排気筒トップが屋根の上に出ていますか？
- ③ 給気口が有りますか？塞がれていませんか？
- ④ 給気口が外気に面した壁に設けてありますか？

上記に基づいて

適合していない事が確認されましたら、排気設備の改善をお願い申し上げます。

また、点検をご希望のお客様につきましては、下記までご連絡をお願いいたします。

尚、その他ご不明な点につきましても、下記までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

パロマ専用相談窓口(フリーダイヤル 0120-314552)

